

はじめよう、家族と自然にやさしい暮らし

# ecomom

エコ맘 <http://www.nikkeibp.co.jp/ecomom/>

12

2009 Dec

エコにも  
気がばり  
みんなが  
笑顔の  
家に  
すみたい

この冬  
エック  
したい  
子育て  
エコ家  
電

冬の健康トラブル対策  
インフルエンザ・花粉症・乾燥肌

日経BP社

新築・リフォームで取り入れる

# プロおすすめめの設備とは？

立地や自然条件をよく研究して  
わが家に合った設備から考える

省エネ、防犯など、より快適な  
住まいのために、さまざまな設備  
が登場している現在。でも「たと

えば太陽光を利用する設備のパ  
フォーマンスは日照に左右されま  
すよね。それと同じく、特に自然  
を生かした設備は、自宅の立地条  
件のもとで、最も力を発揮して  
くれるものから検討することが大切  
限られた予算の中では、初期投資  
の金額や、それをどのくらい短期  
間で回収できるかという視点も欠

かせません」と語るのは、自宅兼  
事務所を含めて数々のエコな工夫  
を取り入れた建築を手がける、建  
築家の中村雅子さん。

省エネや家族の安心を守る設備  
の中で、新築やリフォーム時に取  
り入れやすいものについてアドバ  
イスをいただきました。設備にか  
かる費用は住まいの仕様や地域に  
よっても異なりますので、これを  
参考にわが家の場合を調べてみて  
くださいね。



## ●「風の通り道」など、 自然条件をよく知る

新築と大幅リフォームの場合は  
「風の通り道に2カ所窓を作る」な  
ど、自然条件を住まいの快適さに  
取り入れる方法を考えましょう。

## ●将来のリフォームの 邪魔にならない配慮を

高寿命の住まいにリフォームは欠  
かせません。特に床下は、将来床  
の張り替えが行われることを見越  
して、そのとき邪魔にならない設  
計が求められます。

## ●「少ない費用で高い効果」 を生む設備を優先させる

最新の設備は、個人宅に取り入れ  
るにはまだ割高なことも多いもの。  
費用対効果も考えて、無理せず取  
り入れられるものから選んで。

## ●窓の断熱のように、 小さな改善が効果を生む

今の住まいを省エネ化したい場合、  
家の構造と使われている資材を知  
れば「まず窓の断熱」など優先順  
位がわかります。小さな改善でも、  
大きな効果を生むことも。

WINK!



取材協力=中村雅子さん  
なかむら・まさこ  
株式会社タジェール 代表取締役  
建築家・インテリアデザイナー  
生活総合情報サイト「All About」にて  
自邸建設ブログを連載、独自のエコハ  
ウス論で好評を得る。一男一女の母。  
<http://homepage3.nifty.com/taller/>

## 太陽熱温水器・ソーラーシステム

ここに注目!

屋根の上で太陽の熱を集めて、作ったお湯を給湯や冷暖房に利用するシステム。ソーラーパネル(集熱器)と貯湯槽が一体化した「太陽熱温水器」のほか、屋根上に集熱器、地上に貯湯槽を設置する「分離型」(ソーラーシステム)があります。初期費用は20万~60万円程度で、自治体によっては補助金制度がある場合も。

中村さん  
アドバイス

### 初期費用の安さが魅力

仕組みが大変わかりやすく、初期費用も比較的手軽なこのシステムは、通常の使い方で10年もかからずに初期費用が回収できるのが魅力。太陽のエネルギーを使った設備は「お天気次第」になってしまうので、住んでいる地域の気候や周辺環境をよく吟味してください。

## 断熱窓

ここに注目!

窓は、サッシ(外の枠)とガラス部分で構成されています。かつてはアルミが多かったサッシは、最近では断熱性の高い木製や樹脂製が人気。ガラスも、二重のペアガラスはもちろん、三重構造の「トリプルガラス」も出てきました。防音、断熱性の高い窓の価格の目安は幅160cm×高さ90cm程度で4万円程度です(工事費別)。

中村さん  
アドバイス

### 窓の見直しで省エネに

窓ガラスの断熱はここ20年で大幅に進歩しています。新築なら断熱サッシと、二重、できれば三重ガラスの組み合わせを。リフォームなら、シングル(1枚)のガラスの内側にもう1枚窓を作ることで、結露がなくなったお宅の例も多く見えています。さらにその内側からカーテンやブラインドで工夫すると、なおよいでしょう。

## ecomom SCRAP!

### 「民生部門」の 温暖化ガスが 減らないのはなぜ?

鳩山イニシアティブ」で、主要国の参加という条件つきながら「1990年比マイナス25%」の温暖化ガス削減目標を掲げた日本。意欲的な目標は世界から称賛されました。ところが温暖化ガスの総排出量は07年度確定値で基準年度比プラス9.0%(※)。海外の排出枠を購入するなど京都メカニズムを含めた対策が求められています。

温暖化ガスの排出量を「産業」「運輸」「民生」で見た場合、産業部門は1990~2007年比でマイナス2.3%、運輸部門はプラス14.6%。住宅とオフィスビルを含む民生部門はプラス42.6%と大幅に増えています。

「ひとこと言うと、私たちが豊かになったんですね」と語るのは資源エネルギー庁総合政策課課長補佐の松村巨さん。

たとえば90年は、エアコンの保有台数は100世帯あたり126台。それが07年には257台に。パソコンは100世帯あたり13台から110台に。90年代には統計もなかった温水便座の保有台数は、07年には100世帯あたり92台にまで上昇。しかも国勢調査によれば、一世帯の平均人数は90年3.06人、05年2.58人と減っているのです。

エネルギー消費量をもても、90年と07年の比較では「動力他(コンセント)」「冷房用」は各1.5倍、暖房用は1.3倍に。オフィスでも似た現象が起きています。

「解決策ですが、ダイエットと同じく、生活や業務に支障をきたさない程度に排出量を削減していくしかないでしょう」。省エネの徹底、省エネ製品への買い替え。私たちが家庭や職場でのムダをもう一度見直すことが求められています。

取材協力・資料提供=経済産業省 資源エネルギー庁

※出典:2010年7月17日発行「京都議定書目標達成計画の進捗状況」地球温暖化対策本部 [http://www.kantei.go.jp/jp/singi/ondanka/2009/0717\\_1.pdf](http://www.kantei.go.jp/jp/singi/ondanka/2009/0717_1.pdf)  
省エネへのヒント●財団法人「省エネルギーセンター」 <http://www.eccj.or.jp/>

## ホームセキュリティ

ここに注目!

自宅への人の侵入や火事などの異常がセンターに自動通報されるシステム。たとえば2LDK新築時のシンプルなプランの場合、初期導入費用は18万円程度(機器を買い上げた場合)、ランニングコストは1カ月3000円程度。オプションでわが家に合ったセキュリティシステムが作れます。

中村さん  
アドバイス

### 自分でできる対策も行って

「防犯は地域の力が7割」といわれます。あいさつなど地域のおつきあいを大事にしたいうえで、一戸建てなら家の周囲に砂利を敷いて足音が聞こえるようにする、人が近づくと自動的に点灯する「センサーライト」、窓の「侵入防止センサー」などをホームセンターで買って取り付けるなど防犯意識が大切。その上で利用するようにしたいですね。



## 節水&省スペーストイレ

ここに注目!

節水トイレの価格の目安は、機能によって15万~20万円(工事費別途)。最近ではタンクをなくし、タンクつきよりも奥行きが14cm程度狭い省スペースのトイレも登場。かつては1回12ℓ程度必要だった洗浄水も、今は1回5ℓ台ですむ節水型も登場しています。

中村さん  
アドバイス

### シンプルな節水型を選びたい

コンパクト、節水とトイレの機能は年々向上しており「近くだけでセンサーが作動してフタが上がる」ものまで登場しています。ところが子どもがいる家庭では「快適さが当たり前になってはいけなから」、高齢者からは「体の機能を衰えさせたくない」という理由で、シンプルなものを求める方が増えています。カタログをよく見て、必要な機能を備えたものを選びたいですね。

## 井戸

ここに注目!

都市部でも「家庭での使用なら新たな井戸掘りがOK」な地域があります。2m×3m程度の土地があれば掘ることは可能で、初期費用は掘削とポンプ設置、配管で40万~50万円。井戸を扱う設備業者に、掘削可能かを必ず確かめてください。保健所の水質検査(1回6000~7000円程度)も受けましょう。

中村さん  
アドバイス

### 庭の散水などで「土に帰す」

わが家も含め、東京23区内で設計した住宅で、今まで5カ所の井戸を手がけました。浄化された水ではないのと、地下からくみ上げたものであることをふまえて、わが家では散水を中心に使い、下水に流さず土に戻すよう心がけています。掘削できる地域であれば、検討してはいかがでしょうか。

## 風の利用

ここに注目!

「年間を通じてほぼ南からと北からの風が多い」など、住まいの地域や地形、季節や時間帯によって、風向きには特徴があります。高断熱を維持したうえで、効率のいい通風システムを作ること、より省エネルギーな住環境が実現。設計などで注目されつつある分野です。

中村さん  
アドバイス

### 住まい方にも「風」を生かす

「夏の夕方、この時間に窓を開けると空気の入れ替えがスムーズ」など、意識せずに風を利用していることがあるかもしれません。住まいの向きと、季節や時間による風向きを把握すれば「夏には雨戸や防犯センサーなど防犯対策を講じた上で、風向きに適した2カ所の窓を網戸にして、エアコンを使わず就寝」など、よりエネルギー負担の少ない住まい方ができるでしょう。

